

平成30年度 一般財団法人大分市高崎山管理公社決算報告書

1 収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

I 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額			決算額 (2)	予算との比較 (2) - (1)	備考
	当初予算額	補正・流用予算額	合 計 (1)			
財産利息収入	9,000		9,000	2,497	△ 6,503	
おさる館管理費受託金	34,330,000		34,330,000	34,330,000	0	
高崎山自然動物園運営事業費受託金	241,679,000		241,679,000	241,679,000	0	
有害鳥獣対策費受託金	4,667,000		4,667,000	4,777,322	110,322	
高崎山サル総合調査費受託金	309,000		309,000	307,908	△ 1,092	
メンバーズクラブ会費	300,000		300,000	739,830	439,830	
グッズ販売収入	2,860,000		2,860,000	1,117,273	△ 1,742,727	
その他事業収入	1,000		1,000	20,525	19,525	
預金利息	3,000		3,000	2,287	△ 713	
雑収入	320,000		320,000	256,475	△ 63,525	
前期繰越金	13,158,000		13,158,000	14,221,587	1,063,587	
当期収入合計(A)	297,636,000	0	297,636,000	297,454,704	△ 181,296	

II 支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額			決算額 (2)	予算との比較 (2)-(1)	備 考
	当初予算額	補正・流用予算額	合 計 (1)			
1 管理費	38,880,000	0	38,880,000	33,849,312	△ 5,030,688	
1 管理費	4,550,000		4,550,000	1,974,077	△ 2,575,923	
2 おさる館管理費	34,330,000		34,330,000	31,875,235	△ 2,454,765	
2 事業費	251,930,000	0	251,930,000	240,822,696	△ 11,107,304	
1 高崎山運営事業費	241,679,000		241,679,000	233,131,563	△ 8,547,437	
2 入園客誘致事業費	2,015,000		2,015,000	1,695,164	△ 319,836	
3 講演事業費	400,000		400,000	103,450	△ 296,550	
4 有害鳥獣対策費	4,667,000		4,667,000	4,007,412	△ 659,588	
5 総合調査事業費	309,000		309,000	229,523	△ 79,477	
6 物品販売事業費	2,860,000		2,860,000	1,655,584	△ 1,204,416	
3 予備費	6,826,000		6,826,000	0	△ 6,826,000	
当期支出合計(B)	297,636,000	0	297,636,000	(B) 274,672,008	△ 22,963,992	

当期収支差額(A)-(B)	297,454,704-274,672,008	22,782,696
次期繰越額	22,782,696	

2 正味財産増減計算書
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	金	額
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益		
基本財産受取利息	2,497	
基本財産運用益計	2,497	
事業収益		
会費収益	739,830	
講演収益	232,156	
運営事業費受託金	241,679,000	
有害鳥獣対策費受託金	4,777,322	
高崎山サル総合調査受託金	307,908	
ボランティア事業費受託金		
物品販売事業収益	1,117,273	
その他事業収益	20,525	
事業収益計	248,874,014	
受取補助金等		
おさる館管理費受託金	34,330,000	
受取補助金等計	34,330,000	
雑収益		
受取利息	2,287	
雑収益	24,319	
雑収益計	26,606	
経常収益計		283,233,117
(2) 経常費用		
事業費		
事業原価	202,245	
報酬	4,674,145	
給料	42,124,703	
職員手当	28,575,570	
保険	22,485,868	
福利厚生費	745,982	
臨時雇賃金	34,205,711	
報償費	135,000	
旅費交通費	49,000	
交際費	11,232	
消耗品費	8,449,217	
食糧費	42,455	
飼料費	4,965,094	
修繕費	3,458,860	
印刷製本費	3,345,825	
燃料費	1,433,453	
光熱水料費	3,647,134	
手数料	1,141,114	
保険料	828,404	
広告料	3,579,672	
通信運搬費	1,250,640	
委託料	59,298,430	
使用料	1,994,705	
備品購入費	2,870,069	
負担金・交付金	410,661	
原材料	74,002	
租税公課	11,025,750	
事業費計	241,024,941	
管理費		
消耗品費	1,149,529	
修繕費	1,139,259	
光熱水料費	8,194,750	
通信運搬費	39,998	
委託料	23,259,888	
使用料	65,888	
管理費計	33,849,312	
経常費用計		274,874,253
評価損益等調整前当期経常増減額		8,358,864
当期経常増減額		8,358,864

科 目	金 額	
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計	0	
(2) 経常外費用		
経常外費用計	0	
当期経常外増減額		0
当期一般正味財産増減額		8,358,864
一般正味財産期首残高		18,301,142
一般正味財産期末残高		26,660,006
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	
指定正味財産期首残高		30,000,000
指定正味財産期末残高		30,000,000
III 正味財産期末残高		56,660,006

3 貸借対照表
平成31年 3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	42,111,576	
未収会費	0	
未収金	4,776,012	
たな卸資産	3,877,309	
仮払金	2,220	
流動資産合計		50,767,117
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金	30,000,000	
基本財産合計	30,000,000	
(2) 特定資産		
特定資産合計	0	
(3) その他固定資産		
車両運搬具	1	
その他固定資産合計	1	
固定資産合計		30,000,001
資産合計		80,767,118
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	14,779,333	
預り金	4,751,427	
売上預かり金	4,516,886	
仮受金	59,466	
流動負債合計		24,107,112
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		24,107,112
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
寄付金	30,000,000	
指定正味財産合計		30,000,000
(うち基本財産への充当額)		(30,000,000)
(うち特定資産への充当額)		
2. 一般正味財産		
(うち基本財産への充当額)		
(うち特定資産への充当額)		
正味財産合計		56,660,006
負債及び正味財産合計		80,767,118

4 財産目録
平成31年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元管理		440,804
	現金 釣銭	手元管理		1,560,000
	現金 ^{グッズ}	手元管理		295,742
	普通預金	ゆうちょ銀行ダイレクト		619,205
		(運営)大銀大分市役所出張所		24,165,592
		(有害)大銀大分市役所出張所		6,228,112
		(預り1)大銀大分市役所出張所		8,155,518
		(預り2)大銀大分市役所出張所		646,603
	現金預金			42,111,576
	未収金			4,776,012
たな卸資産			3,877,309	
仮払金			2,220	
流動資産合計				50,767,117
(固定資産)	基本財産	定期預金		30,000,000
	車両運搬具			1
固定資産合計				30,000,001
資産合計				80,767,118
(流動負債)	未払金 預り金	源泉所得税 住民税 業者預り金 売上預り金 委託収納金 クーポン		14,779,333
				136,712
	211,100			
	175,557			
	4,228,058			
	3,843,041			
売上預かり金	仮受金	673,845		
		59,466		
流動負債合計				24,107,112
(固定負債)				
負債合計				24,107,112
正味財産				56,660,006

5. 計算書類に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
 (1) 講演事業（猿の生態等講演事業）

2. 重要な会計方針
 (1) 固定資産の減価償却の方法
 車両運搬具・・・・・・・・定率法によっている

- (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更
 平成24年4月から、平成20年改正の公益法人会計基準に変更した。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
合計	30,000,000	0	0	30,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
合計	30,000,000	(30,000,000)	—	—

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	401,479	401,478	1
合計	401,479	401,478	1

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等内訳並びに交付者、当期増減額及び残高は、次の通りである。

補助金の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	前期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
おさる館受託金	大分市	0	34,330,000	34,330,000	0	一般正味財産

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである

内 容	金 額
経常収益への振替額	2,497
基本財産受取利息	2,497